



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 東邦チタニウム株式会社
コード番号 5727 URL <http://www.toho-titanium.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉内 清信

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部社長室主席技師 (氏名) 菊地 耕二

TEL 0467-82-2915

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	27,882	7.5	828	—	641	—	513	—
24年3月期第3四半期	25,941	31.1	△363	—	△885	—	△228	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 282百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △265百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	7.43	—
24年3月期第3四半期	△3.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	103,297	42,401	41.0
24年3月期	98,143	28,125	28.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 42,304百万円 24年3月期 28,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年3月期の配当につきましては現在未定であり、今後、予想が可能となった時点で速やかに開示します。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,700	10.3	900	—	500	—	700	—	10.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	71,270,910 株	24年3月期	60,770,910 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	96,580 株	24年3月期	96,504 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	69,074,383 株	24年3月期3Q	60,674,417 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手された情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により異なることがありますことをご承知おき下さい。なお、業績予想に関する事項は3ページをご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)における事業環境については、欧州債務問題の長期化、中国をはじめとする新興国経済の減速等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような中で当社の売上高は、前年同期比7.5%増の278億82百万円となり、損益については増販及び価格改善等により前年同期に対し改善し、営業利益8億28百万円、経常利益6億41百万円、四半期純利益5億13百万円となりました。

金属チタン事業

当事業の売上高は、国内向けが大型海水淡水化案件の遅延や電力向け需要の落ち込みにより減少したものの、航空機用途が主体の海外顧客への販売量が増加したことに加え、原料価格高騰に伴う販売価格の上昇もあり、前年同期比5.1%増の210億92百万円と増加いたしました。

これらの結果、営業利益は原料価格高騰、電力単価値上げ等があったものの、増産効果等により前年同期比198.6%増の15億7百万円となりました。

機能化学品事業

触媒製品の売上高は、増販等により前年同期に対し増加いたしました。

超微粉ニッケル及び高純度酸化チタンについては、その主要用途である電子部品の需要がスマートフォン等を中心として回復しつつあり、売上高は前年同期に対して増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比15.6%増の67億90百万円となり、営業利益も前年同期比36.6%増の10億6百万円となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	25年3月期 第3四半期	24年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	21,092	20,068	5.1%
機能化学品事業	6,790	5,872	15.6%
合 計	27,882	25,941	7.5%

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	25年3月期 第3四半期	24年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	1,507	504	198.6%
機能化学品事業	1,006	736	36.6%
全 社 費 用	△1,684	△1,605	—
合 計	828	△363	—

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、増産に伴う棚卸資産の増加を主因に、前連結会計年度末に比べ51億53百万円の増加となりました。

負債の部は、第三者割当増資資金を原資とした短期借入金の返済を主因に、前連結会計年度末に比べ91億21百万円の減少となりました。

純資産の部は、第三者割当増資等により前連結会計年度末に比べ142億75百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の28.6%から41.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては、前回予想(平成24年9月19日)を変更しておりません。

なお、ボーイング社の新鋭機種である787型機のバッテリー発煙トラブルに伴い、同社は平成25年1月18日に受注先への納入の一時停止を決定し公表しました。ボーイング787型機はチタンを多用しているため、ボーイング社が同機種の生産計画を変更した場合、当社製品のスポンジチタン販売への影響もあることから、この点を注視しており、業績予想の見直しが必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,416	1,425
受取手形及び売掛金	7,154	6,328
商品及び製品	9,498	14,738
仕掛品	5,105	5,636
原材料及び貯蔵品	7,068	8,398
繰延税金資産	38	69
その他	779	1,410
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	31,051	37,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,308	27,402
減価償却累計額	△9,783	△10,469
建物及び構築物(純額)	17,525	16,932
機械装置及び運搬具	80,801	81,489
減価償却累計額	△44,094	△47,179
機械装置及び運搬具(純額)	36,707	34,310
工具、器具及び備品	2,414	2,408
減価償却累計額	△1,926	△1,986
工具、器具及び備品(純額)	488	421
土地	2,679	2,679
リース資産	9,238	10,696
減価償却累計額	△2,772	△3,915
リース資産(純額)	6,465	6,781
建設仮勘定	1,007	1,619
有形固定資産合計	64,874	62,745
無形固定資産		
ソフトウェア	328	251
その他	217	188
無形固定資産合計	546	439
投資その他の資産		
投資有価証券	294	262
長期貸付金	1,239	1,238
繰延税金資産	2	2
その他	204	677
貸倒引当金	△68	△68
投資その他の資産合計	1,671	2,112
固定資産合計	67,091	65,297
資産合計	98,143	103,297

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,215	1,829
短期借入金	35,694	27,544
リース債務	1,266	1,445
未払法人税等	92	166
賞与引当金	542	303
役員賞与引当金	0	0
その他	1,419	1,596
流動負債合計	41,231	32,885
固定負債		
長期借入金	21,447	20,428
リース債務	5,453	5,625
退職給付引当金	480	533
繰延税金負債	489	493
資産除去債務	908	923
その他	6	6
固定負債合計	28,785	28,010
負債合計	70,017	60,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,812	11,963
資本剰余金	5,872	13,022
利益剰余金	17,402	17,611
自己株式	△75	△75
株主資本合計	28,012	42,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63	80
繰延ヘッジ損益	△30	△277
為替換算調整勘定	△11	△20
その他の包括利益累計額合計	21	△217
少数株主持分	91	97
純資産合計	28,125	42,401
負債純資産合計	98,143	103,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	25,941	27,882
売上原価	22,366	22,963
売上総利益	3,575	4,918
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	779	726
賞与引当金繰入額	52	59
退職給付費用	32	32
研究開発費	1,175	1,155
その他	1,899	2,116
販売費及び一般管理費合計	3,939	4,089
営業利益又は営業損失(△)	△363	828
営業外収益		
為替差益	—	159
物品売却益	30	25
未払配当金除斥益	5	2
デリバティブ利益	48	—
雑収入	26	41
営業外収益合計	112	229
営業外費用		
支払利息	481	361
為替差損	128	—
雑損失	24	55
営業外費用合計	633	417
経常利益又は経常損失(△)	△885	641
特別利益		
補助金収入	650	—
ゴルフ会員権売却益	4	—
固定資産売却益	—	4
特別利益合計	654	4
特別損失		
固定資産除却損	10	7
ゴルフ会員権評価損	—	5
災害による損失	38	—
特別損失合計	48	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△279	633
法人税、住民税及び事業税	52	147
法人税等調整額	△104	△36
法人税等合計	△51	111
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△227	521
少数株主利益	0	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△228	513

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△227	521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	17
繰延ヘッジ損益	△0	△247
為替換算調整勘定	△12	△9
その他の包括利益合計	△37	△239
四半期包括利益	△265	282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△266	274
少数株主に係る四半期包括利益	0	8

(3)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日～至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	金属チタン 事業	機能化学品 事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	20,068	5,872	25,941	—	25,941
セグメント間の 内部売上高又は振替高	560	10	571	△571	—
計	20,629	5,883	26,512	△571	25,941
セグメント利益又は損失(△)	504	736	1,241	△1,605	△363

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△1,605百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日～至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	金属チタン 事業	機能化学品 事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	21,092	6,790	27,882	—	27,882
セグメント間の 内部売上高又は振替高	745	9	755	△755	—
計	21,838	6,799	28,637	△755	27,882
セグメント利益	1,507	1,006	2,513	△1,684	828

(注)1. セグメント利益の調整額△1,684百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年5月1日付で、J Xホールディングス株式会社、新日本製鐵株式会社（新日本製鐵株式会社は、10月1日に住友金属工業株式会社と合併し、新日鐵住金株式会社となりました。）から第三者割当増資の払込を受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が7,150百万円、資本剰余金が7,150百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が11,963百万円、資本剰余金が13,022百万円となっております。